

事業所における自己評価結果（公表）

別紙3

公表：2021年12月1日

事業所名Kids-House LUANA

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		療育活動に応じて、部屋の割振りをしている。	密にならないよう、少人数での使用、換気に気をつけていく。
	②	職員の配置数は適切である	○		HUGシステムを活用しチェックしている。	法定の配置人数を遵守している。個別対応が必要な児童数等によって+aの配置を検討する。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		送迎表やプログラムの可視化を行っている。	室内は段差がないようにしています。生活空間はわかりやすいように掲示しています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		個々の行動を予測し、危険のないよう教材等の配置をしている。	毎日の清掃はもちろん、活動ごとにレイアウトを工夫して過ごしやすい環境に配慮していきます。
業務は改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		月に2度全体ミーティングを行っている。	業務改善にむけた目標設定や振り返りを議論し、業務改善を図っていきます。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		毎年、保護者アンケート調査を実施し、業務改善を図っています。	今後も活用していきます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページに掲載 www.orion-kidshouse.com	今後はお便りやインスタに提示していく予定です。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		現在は第三者による外部評価を行っていませんが、Kids-Houseグループでの情報共有によって業務改善を図っています。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		計画を策定し、毎月事業所内勉強会を実施しています。	今後、外部の研修に参加していきます。
適切な支	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		契約時、定期的にニーズ、現状の課題の分析を行ない、計画の策定を行なっています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			成育歴等を含め、家庭状況を把握し、個々の行動上場を把握するように心がけます。

援の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		子どもの発達状況を把握し、ご家族からの要望や困りごとなどを考慮し、個々にあった支援内容を設定している。		
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		週に5人程度の児童に対し、職員全員会議を行ない、情報共有している。		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		担当を分けているが職員で共有できるよう連絡を密にしている。		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		個々に適したプログラムを立案し、状況に応じ対応している。		
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	○			複合的に考慮していく。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		支援開始前に送迎、活動内容の確認を常に行い、指導員の役割分担を把握している。		
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		HUGにて共有できるようにしている。		
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		各自ファイルに行ったことを記録している。		
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○			定期的、必要に応じてモニタリングを行います。	
	関係機関や保護者との連携関係	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		基本的に児童発達支援管理責任者が参加している。	
		㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		支援会議に参加している。	
		㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○			受け入れをしていません。
㉔		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○			受け入れをしていません。	

機関や保護者との連携	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		送迎時に出来るだけ共有できる状態にしている。	
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		送迎時に出来るだけ共有できる状態にしている。	
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			行政が主催する関係機関に参加していく。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○	少しでも交流ができるようにしていく。	コロナ渦の影響で交流は行っていません。
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○		参加できるよう情報を集めていきます。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		HUGにて共有できるようにしています。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	○		送迎時のお話、月に1度程度の訪問を実施している。	
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時にご説明しています。	事業所内にはり出しています。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○			
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		月に1度程度の訪問や送迎時、事業所内相談を行っています。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		コロナ渦の影響により行っていません。今後、父母会を実施したいと思います。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			気軽に相談が出来るよう対応していきます。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		月に1度、会報を渡しています。	
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意している	○			今後も徹底していきます。
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			

	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○			現在交流はできませんが参加していきたいと思います。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		事前に報告をし、実施したときに内容をHUGにて発信しています。	
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		面談時必ず確認しています。	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		必ず保護者の方に確認し、処方箋等の確認も行っています。	
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		現在、該当者はいません。	研修にて確認していきます。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2021年12月1日

事業所名Kids-House LUANA

保護者等数（児童数）22

回収数 22

割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	2		5	専門の先生の紹介を 聞きました。	面談、契約時に説明を行っ ている。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17	2		5	階段に手すりがついた ら安全と思う。 見学時に部屋を分け ていることを説明して もらいました。	施設見学会にて内覧をして いただいています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	19	1		2	遊ぶ所、勉強する所 が分けてありました。	療育室（未就学児、放デイ）、 集団活動部屋を分けて いる。
適切な支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	22				説明してもらってま す。	家庭訪問や送迎時にお話 を聞き計画書に反映する。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	21	1				ガイドラインに沿って支援内 容を設定している。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	22					指導員の共有情報として計 画に沿った支援を行ってい る。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18	4			予定表で確認できて います。	月毎に日々の活動を設定 している。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	12	1	4	5	幼稚園との併用で利 用しているため平素 他の子供たちと過ごし ている。	感染症のリスクを考慮し現 在、交流行っていません。
保護者への説明	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	1			契約時に説明しても もらいました。	契約時に説明を行ってい る。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	20	2				ニーズを含め支援内容の説 明を行う。

等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	15	2	1	4	相談時に対応されていました。	家庭訪問や送迎の際に保護者様支援を行っている。		
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22				サービス提供記録のコメント欄に連絡事項や子供の状況や相談事を入力して良いか分からない。毎日記録にて報告されています。	モニタリング、担当者会議などによる情報共有を行っている。コメントは都度確認を行い情報共有を行っている。		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	2			1	送迎時や訪問をしてきています。	随時、相談受付し家庭との連携し助言を行っている。	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	2	4	5	参加したことがないので分からない。コロナ渦で開催はないようですが連携は取られています。	コロナ渦により現段階では開催していません。		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21	1				以前相談したことが実施されているか不明である。連絡は直ぐに対応されています。	相談には敏速に対応していきます。	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	1					電話、メール等で伝達をしている。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	22					1ヶ月に1度おたよりをもらっています。	月刊誌、ホームページ等にてお知らせしています。	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	20				2		細心の注意を払っている。	
	非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	16	2			4	活動記録で拝見しています。	いつでも閲覧できるように設置している。
		㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16				6	訓練の時は事前に連絡を受けました。	年間訓練計画を立て実施している。
	満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	21			1		今年は長期休みがなく短時間授業が多かったので、もっと楽しんでほしい。	
		㉓	事業所の支援に満足しているか	20	2				ビジョントレーニングやリスニングなどのト	活動計画を公表しています。

							レーニングを増やしてほしい。 とても丁寧に対応してくれて助かってます。	
--	--	--	--	--	--	--	--	--

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。